

涼しくなっても注意して！ 楽しく登山！



この時期、各地の山々では「登山」や「山菜採り」の人で賑わっています。しかし、山での遭難事故が多く発生する季節でもあります。特に、山菜採りはそのほとんどが単独行動になるため、遭難された場合の捜索が非常に困難となっています。登山中に起こりうる危険は以下のような物があります。



登山中に起こりうる5つの危険

- ① 道迷い
登り口や分岐点には注意が必要です。複数で登山を行う場合には、後続を待ちましょう。
- ② 転倒・転落・落下
ゆっくり安全に歩きましょう。必要な場合には器具を使うなど慎重に登りましょう。
- ③ 野生の生き物に注意を
熊やハクなど注意しましょう。
- ④ 体調管理
準備体操や水分補給をこまめに行いましょう。
- ⑤ 落石など
常に予測の事態を頭に置いて行動しましょう。

せい
いらん

発 刊

大津市南消防署

533-0119

晴嵐学区

地域安全ニュース

晴嵐市民センター

ちょっと待った！！ その救急必要ですか？

本当に救急車を必要としている人のために

近年、軽い症状でも救急車を利用する人が増加し、社会問題となっています。

このような状態が続きますと、事故による大ケガの人や、心筋梗塞や脳卒中、心肺停止状態などで緊急に病院へ搬送する必要がある人のもとに、救急車の到着が遅れてしまいます。

119番通報をする前に、本当に救急車が必要か、自家用車やタクシーなど一般の交通機関を利用できないか、もう一度考えてみてください。

その119番
本当に緊急ですか？



大津市消防局ホームページ

<http://www.city.otsu.lg.jp/fire119/>